

(別紙4(2))

事業所名 スローライフ汐見台

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 11 月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	施設の理念の見直し(わかりやすい表現)	職員一人一人が目指す、地域密着型の理念を取り入れる。	職員の思いや目標を聞き出し、揺るがない理念を考案したい。	12ヶ月
2	35	災害対策	職員全員が、災害時の初動対応ができるように常に訓練する。	<ul style="list-style-type: none">・訓練メニューを作成する。・持ち出し物品の確認表の作成。・発電機の操作訓練を定期的に行う。・緊急時のフローチャートの作成。	12ヶ月
3	33	職員間の見取りに対する方向性	見取りについての知識、認識を共有する。	<ul style="list-style-type: none">・医療従事者、体験者から研修を受ける。・職員全員が同じ方向を向いて行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。